

キーパープロショップWebサイト、トップページからアクセスできます!



販売促進に役立つ! キーパーコーティング動画2種を公開

KeePer技研では、キーパープロショップ、施工店の皆様が、分かりやすく説明・提案ができ、お客様によりキーパーコーティングに興味関心、そして信頼を持っていただけるように、2種類の動画を製作いたしました。プロショップのWebサイト (<http://www.keepercoating.jp/>) TOPページにバナーが貼ってあります。接客時に一緒に見てご説明したり、お客様にご自宅などでアクセスしてご覧いただくとともに、自店の店舗情報ページも見ただけいただけるようにおすすめしてください。



1

“コーティングのレベルを上げる” キーパーコーティング理論紹介CG動画



これまでなかなか実現できなかったキーパーコーティングの仕組みや理論をまとめたCG動画がようやく完成しました。

動画内では専用ワックスや一般的なガラスコーティングとの違いを説明しながら、キーパーコーティングの仕組みと理論、特長を解説しています。

車体の艶は塗装の表面にあるミクロの凹凸をなくすことで生まれます。キーパーコーティングは一般的なガラスコーティングとは異なり、柔軟かつ強靱な構造を持つ「ガラス被膜」と、その上に特殊な「レジン被膜」を作り、Wの被膜でコーティングします。そのため見違えるほどの艶と輝きが実現します。動画内ではその仕組みや理論とともに、コーティングがもたらすメリットも合わせて紹介しています。

また、キーパーコーティング製品だけでなく、キーパー技術コンテスト初代全日本チャンピオンの北本良介選手によるプロのコーティングの技も見ることができます。



2

“洗車機を100回通っても、傷なし・艶やか・強撥水” ダイヤモンドキーパー「洗車機連続100回試験」動画



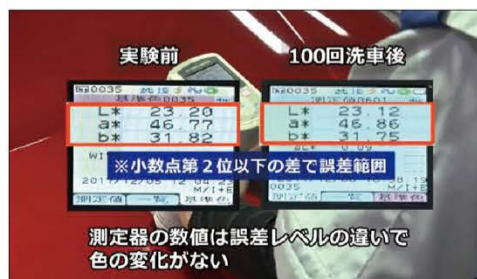
動画では、ダイヤモンドキーパー施工車に、約12時間(2日間)かけて、セルフ洗車機で連続100回シャンプー洗車をしています。さらに、洗車前と100回洗車後の“艶”、“撥水”、“傷”(マイクロスコップ※1と分光測色計※2を活用)を比較しており、ダイヤモンドキーパーが100回洗車後も変わらないことがよく分かる動画になっています。

未だに、洗車機使用不可のボディコーティングが多く存在します。そのため、普段の手入れに困っている方がたくさんいます。

この動画から、キーパーコーティングなら安心して洗車機を利用できるという大きなメリットが多くの方に伝わることで、キーパーコーティング施工のきっかけとなり、日本中多くの方々のスマートカーライフに貢献できればと思います。

※1.マイクロスコップ…150倍拡大写真が取れるカメラで、塗装面の傷の状態が確認できる。

※2.分光測色計…外観(色)の違いを数値で表せる計測器で、傷による変化を数値に表すことができる。



KeePer技研では、水が使えるオリジナルのキーパースタジオを利用し、洗車やコーティング、その他商品に関することで、“文字”や“写真”だけでは表現が難しかったことを動画で撮影していきます。皆様の販売促進に役立つ動画を今後も製作してまいりますのでご期待ください。